

令和6年度 ふるさと応援基金の活用

こども夢・未来事業

ICT教育推進事業  
1,628万円（活用額805万円）

家庭の経済状況によって左右されることなく、質の高い教育を受けられるようにするため、生徒の理解度に合わせ個別最適に学べるよう、公立高校入試の過去問題などが収録されたAIドリルを中学校に導入しました。また、小学校の教科書の改訂に伴う、指導者用デジタル教科書を購入しました。



あそびでつながるプレイフルパーク事業  
111万円（活用額55万円）

こどもたちの学びの体験の場「あそびでつながる」をテーマに、遊具を活用した遊びを通して、こどもや保護者の交流を促進するイベントを開催し、368人の参加者がありました。



プレイフルパークで遊ぶこどもたち

公園遊具設置事業  
81万円（活用額40万円）

エンジュ公園に新たに鉄棒を設置しました。



エンジュ公園の鉄棒

中学校ウォータークーラー設置事業  
385万円（活用額190万円）

熱中症対策として、未設置の中学校3校（木津・木津南・山城）に2か所ずつ冷水器（ウォータークーラー）を設置しました。



木津中学校のウォータークーラー

木津川市特色ある学校づくり推進事業  
200万円（活用額100万円）

市立小中学校からの事業提案を受け、学校、児童生徒及び地域実態等の特性を生かした特色ある教育活動を推進しています。

令和6年度は16の事業を認定し、教育活動の一層の充実を図りました。



授業の様子

木津川市国際交流協会補助事業  
391万円（活用額135万円）

木津川市の未来を担う中学生を広い視野と国際感覚を備えた人材として育成することを目的として、木津川市国際交流協会による、友好都市サンタモニカ市への中学生派遣事業に対する補助を行いました。



サンタモニカへの出発式

## 市長にお任せ

### 防災士養成事業

311万円（活用額150万円）

市民の自助、共助意識を高めるため、市民を対象に防災士養成講座を開催し、新たに47人の防災士を養成しました。（令和6年度末までに養成した防災士：239人）

防災士の資格を有し、ご協力いただける方には、木津川市地域防災リーダーとして、各地域の自主防災組織等の中核として地域防災力の向上のけん引役を担っていただきます。

講座の様子



### 保育所待機児童対策事業

4,240万円（活用額2,000万円）

待機児童対策として、支援の必要な児童のための加配保育士の増員を行った他、午睡時の見守り強化のため、新たに保育士等の配置行いました。



## 観光振興事業

### 森林公園展望台修繕事業

114万円（活用額20万円）

山城町森林公園の来園者の安全を考慮し、展望台へ上がる階段の修繕を行いました。

また、展望に支障がある樹木の伐採を行いました。

修繕後の  
展望台階段



### 木津川市市民まつり2024開催事業

1,464万円（活用額270万円）

市内で活動する団体の協力による夏祭り実行委員会を組織し、市民の手による、市民みんなが楽しめる木津川市市民まつり2024を開催しました。

市民まつりで打ちあがった  
花火



## 生物多様性保全事業

### 里地里山保全補助事業

225万円（活用額35万円）

学研木津北地区の里地里山保全を保全活動団体との協働により推進するため、木津川市地域連携保全活動応援団に補助を行いました。

里山の風景



## 万葉の里メニュー

### 指定文化財保全費補助事業

109万円（活用額50万円）

国指定重要文化財である岩船寺厨子入木造普賢菩薩像の修理、府指定文化財である岡田国神社の舞台屋根修理に対する補助を行いました。



修理した岡田国神社の舞台屋根